

平成28年度 春蚕飼育の際の注意点と標準的な飼育表

- ・ 蚕は4回脱皮して大きくなり繭をつくります。
- ・ 孵化してから1回目の脱皮までを1齢、その後の2回目の脱皮までを2齢といい、5齢まであります。
- ・ お渡しする蚕は3齢で、これから繭を作るまで2回脱皮します。
- ・ 蚕は農薬に対しては非常に弱い虫です。
※殺虫剤等の薬剤には十分注意してください。タバコの煙は要注意です。
- ・ 日光の直接当たるところには置かないでください。
- ・ 虫（アリやハチ）、鳥などにも注意してください。

月日	標準経過	配桑日	飼育のポイントと注意点	
6月1日	水	2眠(脱皮)	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1日2回、新しい桑を与えますが、与えすぎに注意してください。 ・ その際に食べ残した桑や糞を取り除きます。 ・ 水は飲みません。 ・ 3齢は約4日ですが、気温に影響されます。 ・ 脱皮前には桑を食べなくなり、足場を固定して動かなくなります。その状態を眠(みん)と言います。そうなったら、蚕に触れないようにします。
6月2日	木	3齢1日目		
6月3日	金	2日目	○	
6月4日	土	3日目		
6月5日	日	3眠(脱皮)		
6月6日	月	4齢1日目		<ul style="list-style-type: none"> ・ 飼育温度は、24～25℃を目標にしてください。 ・ 夜間の冷え込みに注意してください。 ・ 4齢は約6日ですが、気温に影響されます。 ・ 脱皮前には桑を食べなくなり、足場を固定して動かなくなります。眠(みん)になったら、蚕に触れないようにします。
6月7日	火	2日目	○	
6月8日	水	3日目		
6月9日	木	4日目		
6月10日	金	4眠	○	
6月11日	土	4眠(脱皮)		<ul style="list-style-type: none"> ・ 飼育温度は、22～23℃を目標にしてください。 ・ 5齢は約8日ですが、気温に影響されます。 ・ 桑を与えた後、桑の食べ残しや糞を丁寧に取り除いてください。 ・ 蚕が大きくなりますので、厚飼いににならないように、ゆったりと飼育してください。こまめに残渣(フンや食べ残し)を取り除き、座ムレに注意してください。 ・ 桑は不足しないように十分与えてください。 ・ 上簇(じょうぞく:繭を作る部屋に上ること。)に向け、簇(まぶし)の準備を早めにしておいてください。 ・ 繭を作る直前には、蚕の体が幾分縮み、透き通るような感じになります。桑を食べなくなり、頭を動かしながら糸を出し始めたら繭を作らせます。この状態を熟蚕(じゅくさん)と言います。
6月12日	日	5齢1日目		
6月13日	月	2日目	○	
6月14日	火	3日目		
6月15日	水	4日目		
6月16日	木	5日目		
6月17日	金	6日目	○	
6月18日	土	7日目		
6月19日	日	8日目		
6月20日	月	上簇(じょうぞく)	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 糸を吐き繭を作り始めます。(吐糸・営繭) ・ 排尿をしますので、他の繭にかからないよう注意します。 ・ 温度は、24℃前後を目標にしてください。 ・ 全ての蚕が一斉に繭を作るとは限りません。遅れ気味の蚕には、少しずつ桑を与えてください。 ・ 繭を作ってから2週間後ぐらいには蛾となって繭から出てきます。
6月21日	火	〃		
6月22日	水	〃		
6月23日	木	〃		
6月24日	金			
6月25日	土			
6月26日	日			
6月27日	月			
6月28日	火			
6月29日	水	化蛹完了		